

サポートブログ過去掲載記事

[20170822]USB 3.1の名前と転送速度には気をつけよう

USB 3.1の名前と転送速度には気をつけよう



これまではUSB 3.0と呼ばれていた
おなじみの端子ですが...

USB

3.1規格が登場して対応マザーボードや拡張ボードが各メーカーから販売されていますが、USB 3.1規格の登場と同時に少しややこしい変更がありました。それは**USB 3.0規格もUSB 3.1規格に含まれるようになって呼び方が変わった**ということです。

では、どう変わったのかみてみましょう。

現在の名称	従来の名称	最大転送速度
USB 3.1 Gen 1	USB 3.0	5Gbps (SuperSpeed)
USB 3.1 Gen 2	(なし)	10Gbps (SuperSpeedPlus)

従来のUSB 3.0は「USB 3.1 Gen 1」に名前が変わり、10Gbpsに対応した新しい規格は「USB 3.1 Gen 2」という名前になりました。つまり、**単に「USB 3.1」というだけだと、従来のUSB 3.0の転送速度 5Gbpsの規格が、新しく定められた転送速度 10Gbpsの規格が、どちらなのか分からない**のです。

そのため「USB 3.1 Gen 2」の機器を接続する場合、パソコン側の端子をよく確認しておかないと、**本来の速度が出ないことになってしまいます。**

マザーボードのメーカーでもスペック表では下記の例のように「USB 3.1 Gen 1」と「USB 3.1 Gen 2」とで表記を分けています。

文字で表記する

と紛らわしいですが、しっかり確認することでどちらかわかるようになっています。

サポートブログ過去掲載記事

X99-A II

概要 スペック

USB機能

Intel® X99 chipset :
5 x USB 3.1 Gen 1 port(s) (1 at back panel, blue, 4 at mid-board)
Intel® X99 chipset :
8 x USB 2.0/1.1 port(s) (4 at back panel, blue, 4 at mid-board)
ASMedia® USB 3.1 controller :
2 x USB 3.1 Gen 2 port(s) (at back panel, teal blue, Type-A + USB Type-C™)
ASMedia® USB 3.0 controller :
3 x USB 3.1 Gen 1 port(s) ()

マザーボードのスペック表記の例 (ASUS X99-A IIの場合)

また、周辺機器メーカーによっては「USB 3.1 Gen 2」を「SuperSpeedPlus」と表記したり、「USB 3.1 Gen 1」を「SuperSpeed」と表記したりしている場合もありますので、よく確認しましょう。

「USB 3.1」の機器を使用する場合、機器やパソコンの規格をよく確認しましょう。

一意的なソリューション ID: #1249

製作者: k.kogawa

最終更新: 2017-11-10 17:55